

加藤英男さんが全国大会優勝！

第33回日本ペタンク選手権大会

10月13日と14日に長崎県で開催された大会に、寄居ペタンククラブの加藤英男さん（山居・写真中央）が出場し、見事優勝を果たしました。加藤さんは「新座市の清水さんと深谷市の富岡さんの協力を得て、念願の優勝を果たすことができました。ペタンクは『いつでも、どこでも、誰とでも』できるスポーツなので、今後も楽しんでいきたいと思います」と話してくれました。



用土JVCが県大会出場！

関東小学生バレーボール大会埼玉県大会

10月28日に開催された大会に、用土JVCスポーツ少年団が出場しました。八潮フランパスとの初戦で、奮闘しましたが惜しくも敗退となりました。キャプテンの柴崎聖叶さんは「今のチームになって、2回目の県大会。たくさん練習して、大変なときもありましたが、出場できてうれしかったです。もう一度チャンスがあるので、また出場できるように頑張ります」と話してくれました。



第11回寄居町カローリング親善大会開催！

子どもから高齢者まで楽しめるスポーツ

11月25日に総合体育館・アタゴ記念館で、カローリング親善大会を開催しました。カローリングは、幅広い年齢層で楽しめるスポーツで、町スポーツ推進委員会が普及に努めています。大会には、全30チームが参加し、各チームで得点を競い合いました。参加者は「日頃の練習の成果を発揮できました。来年度も友人たちと一緒に参加したいです」と話してくれました。



茅町区が山車の車輪を修繕！

コミュニティ助成事業を活用

茅町区がコミュニティ助成事業を活用し、山車の車輪の修繕を行いました。この助成事業は（一財）自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源に実施している事業で、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的としており、町でもその活用促進を図っています。修繕された山車は、11月3日、4日に行われた寄居秋まつりで皆さんにお披露目されました。



ゾンカ語講座を開催しました！

Kuzuzanpo la ! (こんにちは、こんばんは)

11月24日に中央公民館で、ブータンサポートーを対象とした「ゾンカ語講座」を開催しました。講師には、写真家兼ゾンカ語翻訳家の関健作氏と留学生のドルジ氏をお迎えし、ブータンの文化、習慣等の紹介を受けた後、ゾンカ語での自己紹介の仕方等を学びました。聞きなれない言葉に、最初は戸惑う参加者もいましたが、ブータンを身近に感じていただける講座となりました。



開催されました！ はだしの散歩道

「にほんの里100選」風布をハイキング

12月2日に「第33回はだしの散歩道」が開催されました。このイベントは「はだしでも歩けるような、町のすてきな自然を体験してもらおう」という想いから始まっています。当日は町内外から155人が参加し、金尾の全国育樹祭記念植樹地、風布川沿いの風のみち遊歩道、風布みかん山をハイキング。天気にも恵まれ、参加者は鮮やかな紅葉の風景とみかん狩りを楽しみました。



よりい健康体操センター養成講座を開催！

新たに13人のセンターが誕生！

12月7日と26日に「よりい健康体操センター養成講座」を開催し、第4期生となる13人のセンターが新たに誕生しました。センターは、各地区で行われる住民主体の自主活動で活躍しています。7日はセンター制度やふるさと健康体操について、26日には全国ラジオ体操連盟指導委員の桜田敬子さんを講師に迎え、ラジオ体操やみんなの体操について学びました。



ラジオ体操講習会(基礎編)を開催！

「いつでも、どこでも、だれでも」できる！

12月11日に「ラジオ体操講習会」の基礎編を開催し、122人が参加しました。当日は、全国ラジオ体操連盟指導委員の小野梨沙さん、NHKテレビ・ラジオ体操アシスタントの五日市祐子さんを講師に迎え、ラジオ体操第1を中心に学び、最後は「ラジオ体操第2」の披露をしていただきました。